

テロ対策合同訓練を実施

11月7日、尼崎閘門（通称「尼ロック」）。兵庫県尼崎市西海岸町）において、『令和5年度 尼崎西宮芦屋港テロ対策合同訓練（第17回）』を行いました。

テロリスト等の入国を水際で防ぐため、警察（尼崎南警察署・西宮警察署・甲子園警察署・芦屋警察署）、海上保安部、出入国在留管理局、税関、消防等から約70人が訓練に参加しました。

訓練では、「尼ロックに着岸した貨物船の乗組員の中に、刃物や銃器を所持したテロリストが紛れ込んでいる。」という想定等の下、各機関が連携して、船内検索や手荷物検査、制圧訓練、不審物への対処訓練などを行い、その対応要領等について理解を深め、総合的な対処能力の向上を図りました。

